

## 《久喜特別支援学校の活性化・特色化方針》

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	R8.5.1 児童・生徒数	(男) 184名 (女) 80名	計 264名
アクセス	JR宇都宮線/東武伊勢崎線「久喜駅」西口より朝日バス「菖蒲仲橋」行で約15分 バス停「高木病院」下車し徒歩5分					
＜教育課程等＞						
<p>○開校42年目の知的障害を有する児童生徒を対象とした特別支援学校。</p> <p>○学校教育目標は令和6年度より「あふれる笑顔 仲間とともに 未来へはばたく」となりました。</p> <p>○小学部・中学部・高等部には、一般学級と重複学級の2種類の課程があり、教科によりクラスを越え、一人一人の課題や習熟度に応じた学習グループを編成して授業を実施しています。</p> <p>【各学部の目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学部低学年は、自分から身の回りのことに取り組むことなどです。</li> <li>・小学部高学年は、生活に見通しを持ち自分で考えて行動することなどです。</li> <li>・中学部は、基本的生活習慣の確立を図ることなどです。</li> <li>・高等部は、基本的生活習慣の確立に努め、健康で安全な生活を送ることなどです。</li> </ul>						
＜学校行事・部活動＞						
<p>○5～6月の運動会（学部毎の開催）、12月の学習発表会「いちようまつり」、1月の「クッキーバザー」を中心に、日頃の学習成果を保護者等の方々に発表します。</p> <p>○高等部部活動は運動部、文化部、美術部の3種の中から選択し、多様な活動を経験し、主体性や技術の向上等を目的として取り組んでいます。</p> <p>○社会体験学習や宿泊学習では、校外での学習を充実させるために、事前学習や事後学習についても充実するように工夫しています。</p> <p>○宿泊学習を実施する学年</p> <p>【小学部】林間学校(小5)、修学旅行(小6)      【中学部】校外宿泊学習(中2)、修学旅行(中3)</p> <p>【高等部】校外宿泊学習(高2)、修学旅行(高3)</p>						
＜家庭・地域との連携＞						
<p>○地域の方々に学校見学会（年2回）の実施し、学校について知っていただく機会を作っています。</p> <p>○教育支援プランA・BⅠ・BⅡを活用して、保護者との個別面談（年3回）を行っています。</p> <p>○地域の方に「学校支援ボランティア」として、児童生徒の学習や学校行事にて協力をいただいています。学生ボランティアも活躍しています。</p> <p>○各学部が学校間交流を実施し、地域の児童生徒との交流を積極的に行っています。</p> <p style="padding-left: 20px;">小学部：久喜市立清久小学校    中学部：久喜市立南中学校    高等部：県立誠和福祉高等学校</p> <p>○児童生徒の健やかな成長のために、教育・福祉・医療・行政などの関係機関とも連携しています。</p>						
＜進路＞						
<p>○令和7年度の高等部進路状況は、企業就労が2割弱、福祉施設等の利用が8割強となっています。</p> <p>○生徒の適性や希望に応じた進路保障を実現するため、本人、保護者と共通理解を図りながらきめ細やかな進路指導を行っています。</p> <p>○全校児童生徒保護者を対象に進路説明会を実施し、進路指導やキャリア教育についての理解を進めています。</p>						

# 久喜特別支援学校 児童生徒の成長物語

## 学校教育目標

「あふれる笑顔 仲間とともに 未来へはばたく」

「あふれる笑顔」 元気な心と身体で一人一人が笑顔で毎日登校できることを目指します。

「仲間とともに」 人との関わりの中で友だちとともに学ぶ楽しさを味わい、育ち合うことを目指します。

「未来へはばたく」 意欲的に社会参加する土台を培い「自分らしく」卒業後の社会で生きていく姿を目指します。

### 目指す学校像

「自分らしく自立と社会参加できる力を育むために、一人一人が自信を付けて、仲間と認め合い、笑顔あふれる学校」

#### 小学部での6年間



「意欲」と「自信」を育む

「できる」「わかる」  
喜びを育む



ほめて育てる



「安心」「安全」な  
学校生活を送る



#### 中学部での3年間



基本的な生活習慣の確立

コミュニケーション力 UP  
「応じる」「伝える」「関わる」



#### 高等部での3年間

続ける力、働く力  
(健康な体と持続力)

基礎知識、考える力  
見通しを持つ力



### ライフキャリア



自分らしい  
生活をおくる



(趣味や  
休日を  
楽しむ)



### ワークキャリア



働くこと、  
社会の一員  
としての  
やりがい

### 各学部の目標

	健康	自分でできることを増やす	コミュニケーション	他者理解・集団	判断・行動	働く力
小低	体をたくさん動かして元気に遊ぼう	【教科等】見たり聞いたりしてやってみよう 【日常生活の指導※1】ひとつずつできることを増やそう	身近な人からの関わりを受け入れよう、伝えよう	約束を守ってみんなと一緒にやってみよう	好きなことや得意なことを増やし、周りに気づいて自分からやってみよう	好きなことを時間いっぱいやって、最後までやりきる力を伸ばそう
小高	いろいろな活動の中で、自分から身体を動かそう	【教科等】好きなことを土台にして挑戦し、できた、わかったを増やして自信を持って取り組もう 【日常生活の指導】自分から取り組み、できることをさらに増やすそう	いろいろな人と関わり、自分の気持ちを伝えたり相手の気持ちを受け止めたりの力を伸ばそう	様々な集団の中でルールや決まりを守り、自分から活動に取り組もう	経験を積み重ねて自分で考えて行動しよう	自分の役割に最後まで取り組もう
中学部	進んで運動し、健康な身体をつくらう	【教科等】社会で生活するために必要なことを知り、できること・わかることを増やそう 【日常生活の指導】基本的な生活習慣を身につけよう	自分の気持ちを適切に伝える力、相手を思いやる力を伸ばし、人との関わりを深めよう	自分にできることを考え、友だちと協力して集団活動に取り組もう	経験を積み重ね、目標に向かって自分で考え行動しよう	学習に全力で取り組み、最後までやり遂げよう
高等部	心身ともに健康で、生活に必要な体力を身につけよう	【教科等】社会で生活するために必要な知識技能を身につけよう 【日常生活の指導】自ら考え行動できるようにしよう	相手の気持ちを考え、周囲と協力しながら良い人間関係を気付けるようにしよう		自分の経験を活かし、自己決定できるようにしよう	仕事にやりがいをもち、自信をもってやり遂げよう

自分らしく  
生きる!